

有田区

No.01

有田地区体育・レクリエーション協会事業

文化・スポーツの振興

有田地区体育・レクリエーション協会

事業概要

有田地区住民の体力作りと親睦をはかるため、町内会、老人会等の協力を得ながら第6回町内対抗親善輪投げ大会(6/2)、自然散策バスツアー(6/16)、第33回町内対抗親善ソフトバレーボール大会(7/14)や第41回上越市民体育祭有田地区大会(10/6)を実施した。



事業評価・今後の活動の見通し

輪投げ大会には240名、バスツアーには32名、ソフトバレーボール大会165名、体育大会には約1,400名が参加した。体育大会のオープニングには、春日新田小学校の金管バンド(地域活動支援事業で楽器購入)が花を添えてくれ、参加者も大変喜んでくれた。

有田地区内は、生活環境の異なる状況にあるため、積極的に地区全体のイベントを実施していく。今後も仲間づくり、話題づくりを図り地域のまちづくり意欲を高める多彩な事業を推進していく。

事業費 502,651 円

補助金額 500,000 円

No.02

有田子どもフェスタ事業

まちづくりの推進

有田子どもフェスタ実行委員会

事業概要

世代間の交流を図り、地域全体で子どもたちを育てていくきっかけ作りのため、地域の大人が講師になり、子供たちを招いて、有田子どもフェスタを開催した。第1回(7/28)は260名、第2回(11/23)は300名の参加があった。



事業評価・今後の活動の見通し

地域青少年育成会議、コミュニティスクールとの連携で年々広がりを見せており、特に中学生ボランティアの導入により世代間、地域間の交流に効果があった。体験型を重点にしたため、参加した子どもたちは複数の体験ができた。

中学生体験ブースの充実や部活動の発表の場としても広く考えていきたい。他の地域(中学校単位だと2つの区になる)へも広げていきたい。

事業費 373,384 円

補助金額 340,000 円

No.03

直江津東中学校区校区地図(子ども110番の家掲載)作成事業

地域の安全・安心

有田地区町内会長協議会

事業概要

直江津東中学校区の校区地図を作成し、「子ども110番の家」を校区地図上に掲載することにより、子どもを対象とした地域の安全・安心なまちづくりを図った。



事業評価・今後の活動の見通し

「子ども110番の家」の見直しを図り、校区地図に掲載したことにより、子どもたちを犯罪から守り、安全・安心なまちづくりに寄与することができた。さらに海抜表示や避難所等を地図に掲載したことで、地域住民が災害時迅速に行動できるものとする。

今後も引き続き「子ども110番の家」の配置の適正化を図り、地域全体で子どもたちを犯罪被害から守り、安全・安心なまちづくりをしていく。

事業費 1,396,000 円

補助金額 1,396,000 円

No.04**有田区全域水害（津波）避難訓練事業**

地域の安全・安心

有田地区町内会長協議会

事業概要

有田地区住民の水害被災時の対処方法の確認と防災意識の啓発を図るため、有田地区全町内会参加による水害避難訓練を行った(10/20)。災害時備蓄品(食品、飲料水)は事前に配布した。緊急用ホイッスルは各町内へ配布し、ヘッドライトについては、有田区防災士会会員に配布し、緊急時の備えとした。

事業評価・今後の活動の見通し

水害回避に有効な「保倉川放水路の新設」が進まない状況において、水害避難訓練の必要性が再認識された。保倉川放水路の早期実現に向けての思いが一層深くなった。地域住民が防災意識を再認識した。

4年間4回目の避難訓練を実施した。水害の脅威に怯える有田地区では、「継続は力なり」で、防災訓練も継続が必要と考え、今後も本制度の利用を含め有田地区町内会長協議会で審議して決定していく。



事業費 1,154,475 円

補助金額 1,154,000 円

No.05**第4回 マリンロード350プチ花壇コンテスト事業**

環境保全・景観形成

350同友会

事業概要

国道350号線周辺地域の活性化や環境美化活動並びに地域住民の健康促進を図るため、プチ花壇コンテスト、350ウォーキング、スクールバンド演奏発表会を実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

日本で数少ない海を渡る国道である350号線をキーワードとして、地元参加型の事業を実施し、集客の促進や地域住民と地元企業の一体感の醸成が図られた。

今年で4回目の開催で過去の反省を踏まえ円滑に事業実施ができた。

将来的には地域住民から率先して花壇づくりをしてもらい、地域の活性化・環境美化に取り組んでいきたい。



事業費 779,515 円

補助金額 698,000 円

No.06**上越市立小猿屋小学校創立140周年記念講演会事業**

まちづくりの推進

有田地区小学校後援会

事業概要

上越市立小猿屋小学校創立140周年記念講演会で、児童、保護者等が、常葉大学教職大学院教授(小松 郁夫様)による、「地域とともに歩む学校の歴史」について、自校の発祥と地域住民との関わりや小猿屋小学校の現在とこれからの目指す小学校の様子などの話を聞いたことで見聞が広まり、愛校の気持ちを高めることができた。

事業評価・今後の活動の見通し

多くの参加者が、小猿屋小学校の歴史(発祥)を聞いて、「地域とともに歩んできた学校」に共感を持ち目指す学校教育に対する期待感が高まった。

小猿屋小学校の歴史は、学校や地域の人たちをとおして次世代に受け繋かれ、地域コミュニティの連携に寄与できるものと考えていく。



事業費 100,000 円

補助金額 100,000 円

No.07**直江津東中学校区校区地図への津波及び洪水ハザードマップ追加事業**

地域の安全・安心

有田地区町内会長協議会

事業概要

平成25年度採択された「直江津東中学校区校区地図」へ「洪水ハザードマップ」を追加掲載し、安全安心、地域防災の向上を図った。

事業評価・今後の活動の見通し

上越市洪水ハザードマップのデータを基に、避難所や防災行政無線の設置個所の変更を反映したマップを作成し、校区地図に掲載した。

洪水ハザードマップを掲載したことにより、災害時の避難対処方法に役立ち、人的被害を最小限にすることができ、また、浸水による被害者の災害時における安全確保に役立てることができる。



事業費	273,000 円
------------	-----------

補助金額	273,000 円
-------------	-----------

No.08**交通安全活動装備品整備事業**

地域の安全・安心

一般財団法人上越交通安全協会有田支部

事業概要

電子ホイッスル(ポンピー)の整備で、多発する高齢者や子ども達へ交通ルールの順守と正しい交通マナーの指導を行った。

秋の交通安全運動では、通学時等の交差点で立哨活動を行い、秋祭り等でも、的確な誘導・指示を徹底し参加者等(特に子供たち)の安全を守ることができた。

事業評価・今後の活動の見通し

登下校時の交通安全運動を実施したことで、通学児童や一般歩行者、運転者の交通安全への関心が高まり、「ふれあいウォーク」においては、参加者は約840人が一同が行動するなか、交通事故防止の取組に大きな成果が発揮できたことに、今後も、交通安全への取組を継続していく。



事業費	303,975 円
------------	-----------

補助金額	303,000 円
-------------	-----------

No.09**有田地区町内会所有公園施設整備事業**

子どもの健全育成

有田地区町内会長協議会

事業概要

有田地区の三ツ橋(2か所)、東小猿屋、三ツ橋新田の3町内所有の公園(4か所)遊具の老朽化に伴い、新設、増設を行ったことで、利用する幼児、乳児の安全・安心が確保された。

事業評価・今後の活動の見通し

計画通り全ての公園で予定された遊具が設置され、老朽遊具は撤去され、安全が図られた。新しい遊具は供用開始とともにどの町内においても児童・幼児に十分活用された。

次年度以降も、有田地区の各町内が所有している公園遊具等の整備を検討していく。



事業費	1,712,500 円
------------	-------------

補助金額	1,712,000 円
-------------	-------------

No.10

春日新田、安江、佐内町、三ツ屋町11町内伝統行事活性化事業

まちづくりの推進

春新11町内会

事業概要

不足していた法被や笛を整備したことで、各種行事に参加することもたち全員が一体感を持って活動することができた。また、法被や笛の活用で、子ども達や若者の活力が向上し、今後の地域の伝統芸能の伝承を担う意識付けができた。

事業評価・今後の活動の見通し

安江地区、春日新田地区の夏祭りでは、子ども達が伝統芸能の笛を披露したことで伝統文化に触れることができた。

また、法被についても、有田地区運動会で着用し地域の一体感を出すことができた。

今後も地域の各種行事に活用し、より多くの子どもたちや地域の人たちの参加で、伝統芸能の継承に役立てていく。



事業費 2,289,250 円

補助金額 2,287,000 円